

# 札幌社保協 FAXニュース

2008年 11月26日(水)  
 社保協事務局 発行  
 Tel823-0867 Fax821-3701  
 E-mail:s-syaho@kin-ikyo.or.jp  
 http://www.sapporo-syahokyo.jp/

札幌社保協結  
 成10周年記念レ  
 セプションは、09  
 年1月10日(土)で  
 す。ホテルノースシティ

## 「福祉灯油」今年こそ実施して下さい! 札幌社保協・道生連が市に要求、市議会へ陳情



上：市役所前宣伝・下：11/19交渉

### 「福祉灯油」の実施を求めて宣伝と議会陳情

札幌社保協・道生連札幌協議会は11/25昼、市役所前で「福祉灯油実施を！」の宣伝を行い、その後市議会へ陳情を提出、行動には新婦人・道生連の単組代表など21人が参加しました。

議会各会派に参加者が要請で回り、10月の議会で実施を要求していた自民党は、「会派として市長へ要求している」との返答、同じく要求していた公明党は議員が不在でした。共産党は団長を始め5人の議員が応対し、「実施を求めて互いに運動と世論を高めましょう」と激励されました。

議会への陳情書には、この日までに集まった2,433人分の個人署名も付け加えて提出しました。

### 実施を求めて市と交渉

11/19に社保協などが福祉灯油問題で市と交渉を行いました。出席した中田保健福祉局長は、前日の市の特別対策会議で“福祉灯油見送り”を決めたことから、「灯油価格は安定してきており、あったか応援資金の拡充などで対応したい」と答えました。参加者からは「高齢者などはこの物価高の中できびしい生活を送っている。せめて福祉灯油を実施してほしい」と切実な声が出されていました。

「福祉灯油を実施してください」陳情は、12/9の議会で審議の見込みです。12/8に市議会へ署名を提出しますので、それまでに署名を社保協などへ集中してください！

## 24年間「超過入所」の中で働いている 札幌保育連・保育労組が対市交渉

札幌保育連絡会と保育労組は11/20、市の子育て支援部と待機児童対策・保育所建設、公立保育園の廃止・民営化、土地の有償化、保育料値上げ、給食、保育士労働条件などについて交渉を行い、父母・保育労働者ら180人が出席しました。

### 出席者からきびしい声が続出

東区の保育士は「私は24年間超過入所の状態で働いている。110%の超過というが数字と現場では違う、現場を見てほしい」と訴えていました。

保育園の市有地有償化問題では「保育園はぎりぎりの運営でやっている。土地代を払えるような余裕がどこにあるか。有償で集めたお金を子育て支援に使うと言うが、タコが自分の足を食べるようなもの」ときびしい批判が出ました。

父母などから「苦しい生活なので値上げはやめてほしい」という保育料については、「政令市の平均並みに上げるのが予定。検討中であり確定したわけではない」と市から説明がありました。



	4月	7月	10月
	271	374	570

### 札幌市超過入所の状況 10/1現在

施設数	定員	現員	入所率
190	17,015	18,933	111.27%

保育の陳情が市議会文教委員会で審議されます  
 12月9日(火) 10:00～ 市役所16階第1委員会室